

郷土の誇り

法学博士 鶴澤總明

うざわふさあき



No.370
令和元年10月

一歴史に名をのこす鶴澤總明
明治五年に現在の茂原市上太田に生まれた鶴澤總明は、日本の歴史上にその名を轟かしています。

三十六年に、胸像が大学敷地に建立されました。

二鶴澤總明と郷土

近年、總明の書簡が、百七十点ほど、下太田の篠崎家から発見されました。

篠崎家は、總明を支援した旧家としても知られています。このたび発見された書簡か

あるからです。そして極め付きは、太平洋戦争後の極東国際軍事裁判における日本側弁護団長を務めたことです。

ちなみに、裁判の会場は、今でも市ヶ谷記念館の中に、大講堂として残されています。

總明は昭和三十年十月に明治大学総長在任中に他界しました。そのため、昭和

和暦	西暦	年齢	主な出来事
明治5	1872	0	8月2日(新暦9月4日)現茂原市上太田に誕生する。
明治19	1886	14	5月11日母校・太田小学校を卒業する。(入学時は柴名小学校)
明治20	1887	15	8月13日、父の冤罪が晴れ無罪放免となる。
明治22	1889	17	第一高等中学校に入学し、10月末の発火演習後1年間休学する。
明治27	1894	22	9月17日、第一高等学校の一部2年1組に編入する。
明治29	1896	24	同校を卒業し、東京帝国大学法科大学独法科に入学する。
明治30	1897	25	12月、惣市から總明と改名する。
明治32	1899	27	7月、同大学を卒業し、8月に弁護士を開業する。
明治33	1900	28	4月26日、今井いちと結婚する。
明治38	1905	33	日比谷焼打事件が起こり、その翌年最終弁論を担当する。
明治41	1908	36	3月、法学博士となる。5月、衆議院議員に初当選する。
明治43	1910	38	大逆事件が起こり、弁護士として無罪を主張する。
明治45	1912	40	明治中学校の初代校長となる。
大正9	1920	48	1月、著書『洗塵』を出版する。
昭和2	1927	55	大東文化学院の総長になる。
昭和3	1928	56	貴族院議員に選ばれる。
昭和9	1934	62	明治大学の総長に就任する。
昭和21	1946	74	極東国際軍事裁判が始まり、日本側弁護団長を務める。
昭和30	1955	83	10月21日、他界する。

鶴澤總明年譜

ら明らかになった事柄は、
○明治二十二年、第一高等学校入学後の一年間休学。
○明治三十年、惣市から總明と改名。

○明治三十一年十一月十四日付書簡に、変体仮名により「ふさあき」と署名。

○明治三十二年、東京帝国大学を卒業後、直ちに月給五十円で弁護士を開業。

○明治三十三年四月二十六日、今井いちと結婚。

など、いろいろあります。一方、總明と母校・新治小学校との関わりは、大変深いものがあります。

卒業後、神童と称された惣市が、助教員として学校に奉職したことは有名な話です。また、新治小の沿革誌には、

明治三十六年の新校舍落成式出席、大正二年の孔子像寄贈、昭和三十八年の頌徳碑除幕式等が、記載されています。

結びに、本年七月に新治小で、明大校友会により献花式が挙行されましたが、總明の平和や人権への思いが継承されることを願って止みません。茂原市文化財審議会委員

小川力也

文芸コーナー

短歌

若かりし心は恋であふれてた

横濱・渋谷今も思い出

栗ごはん食卓囲む楽しさに

今だに母も居るかの如く時女

青空にあかあかと咲くさるすべり

玉音放送聞いたあの日も高石

梅雨の夕博多「をどり」に魅せられし

はしの手止めてしばし語らん

コンニチワ!!声かけられる中学男子

青田風吹き散歩はたのし武居

今あきや友のじまんの庭の花

今頃は銀河の果か初の盆

未知の壁はやぶさ2が一寸開け

べビールム泣く子笑う子夢見る子

殿様も刑事も似合う太い眉

雨垂れが今日も奏でている和音

満塁のチャンスピールの手も止まり

五輪向けキャッシュレス化へ旗振られ

君知るや声なき声のとらえ方

ままごとのママはとつても怖い声

我が夫広い肩中頼れるよ

消費税景気と気持不安定

愚図る足宿めすかして方歩計

木幡 美子

礼子

久之

高山登美子

敬子

秋葉智恵子

伊藤 薫

福田 研治

吉野千枝子

今井ひさし

風間 敬造

塩田 加門

高橋由紀子

高山 英子

千葉加津子

今田 秀子

鳥海 久子

道譯 賢一

●偶数月は「俳句・短歌・川柳」を、奇数月は「詩」を掲載しています。
●投稿は楷書でお願いします。作品・氏名にふりがなをふってください。
※俳句、短歌、川柳の原稿送付先
〒297-8511 茂原市道表1番地 茂原市役所秘書広報課宛「文芸コーナー」と朱書きしてください。